



【幼稚園から】

『からだたんけんれっしゃ
かぜをやっつけろ！』

濱田真理／文 大橋慶子／絵
交通新聞社



おなかを出して寝ていた男の子、あやしい列車にのったウィルスが体の中に入ってきたよ。「かぜをひくとなんでこんなにしんどいの？」その理由を知るために、からだたんけんれっしゃに乗って体の中を冒険です。鼻の中、のどの奥…、体の中で一体に何が起こっているのでしょうか？かぜのウィルスと戦う体の仕組みがわかる絵本です。

【小学校低学年から】

『ワインのまほう』

いまむらあじ／作 こやまもえ／絵
あかね書房



カヤネズミの男の子ワインは、針仕事得意なかやばあちゃんと暮らしています。でも最近、かやばあちゃん

んは仕事の針さしの前に座って、ためいきばかり。かやばあちゃんが心配でたまらないワインに声をかけてくれたのは、ミツバチおばさんでした。話を聞いたおばさんは、ワインに秘密の魔法の使い方を教えてくれます。「ジジビ バビジ ジブバビ ブンブン！」。ワインの魔法で、かやばあちゃんを元気づけられるのでしょうか。

【小学校中学年から】

『こんなときなんて言う？』

友だちと仲良くなれる魔法のことは帳』
吉井奈々／作 松本麻希／絵 幻冬舎



「本当はこう言いたいのに、うまく言えない…」そんな風に言葉で悩んだことはありませんか。この本では、友だちと仲良くなれる言葉の伝え方を紹介。どんな場面でも、どんな風に伝えるかの説明がマンガといっしょに解説してあるので、イメージがしやすくなっています。だれだって言葉の使い方は悩むもの、相手も自分も大切にできる言葉の使い方をこの機会にぜひ。

【小学校高学年から】

『だんだんできてくる世界遺産①』

山岸公基／監修 イケウチリリー／絵
フレール館



奈良県にある東大寺のご本尊は、世界最大の金銅仏である盧舎那大仏。今から1300年ほど前に、世界が平和で生き

いのちを考える取組

猪名川町では、10月を「いのちの大切さについて深く考え、町全体でいのちを大切にする意識を育むこと」を目的として「いのちを考える月間」としています。各校園においても、いのちを考える取組をしました。

その中で、いのちを大切にする気持ちを絵画として表現するPR絵画を募集しました。「いのちについて考え、いのちを大切にするまじづくりを目指す」という趣旨で行い、たくさんのご応募をいただきました。それぞれの絵画には、いのちを大切に思う思いが込められ、優しさや思いやりがあふれる力強いメッセージが表現されていました。

また、中学校においては、生徒が主体となって、保護者とともにいのちについて考える機会を持った集会を行いました。



猪名川中学校 尾崎 晴香

ているすべてのものが幸せに暮らせるように、という願いを込めてつくられました。当時と今では姿が異なり、実は今よりも少し大きかったよう。一体どうやって、今よりも大きい大仏を昔の人はつくったのでしょうか。銀銅山のある猪名川町とも縁のある奈良の大仏が、だんだんできてくる様子やその技術を知ることができます。

【中学生向け】

『聞こえない羽音』

舟崎泉美／著 小学館



小学4年生の終わりごろから、耳が聞こえにくくなってきた花音。低音が聞こえにくい感音性難聴と診断されても、大好きなバドミントンを続けていました。が、小学校最後の大会で自分の耳ではもうバドミントンはできないと思い、バドミントンから離れてしまいます。中学2年生になり、補聴器を付ける生活のなか憂鬱な日々を送っていました。ある日中途失聴の人の集まりに参加したことで、デフバドミントンに出会います。聞こえなくてもバドミントンができる、それを知った花音は…？好きなことをあきらめない、挑戦する姿が眩しい青春物語です。

すべて図書館にあります。お問合せは図書館（☎072-766-3238）まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。

学校給食のレシピ

豆乳のごまみそ坦々スープ

【作り方】

- ①玉ねぎはくし切り、キャベツ・にんじんは短冊切り、チンゲンサイは5cmに切る。
- ②鍋におろしにんにく、豚ミンチを入れ炒める。
- ③②ににんじん、玉ねぎ、キャベツ、もやし、チンゲンサイを加え炒める。
- ④③の具材が浸るように、鶏ガラスープと水を入れ沸騰させる。
- ⑤④にAを入れた後、豆乳を加える。
- ⑥仕上げにすりごま、ごま油を入れる。

豆板醤の辛さが豆乳によってまろやかな仕上がりとなるスープです。アレンジで中華麺を入れても美味しいですよ。



【材料（4人分）】

・豚ミンチ	80 g
・おろしにんにく	少々
・玉ねぎ	100 g
・キャベツ	100 g
・もやし	50 g
・にんじん	50 g
・チンゲンサイ	30 g
・鶏ガラスープ	100ml
・豆乳	50ml
「・味噌	大さじ1・1/2
A「・うすくち醤油	大さじ1/2
「・豆板醤	少々
・すりごま	大さじ1/2
・ごま油	少々

※水は適宜足してください。

この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は17.49円です。



再生紙を使用し環境にやさしい
植物油インキで印刷しています。

中学校の屋外活動がより安全・快適に ～日没後の練習を支えるLED照明を導入～

教育事業に関する寄付金を財源に、令和7年10月下旬より中学生の日没後の屋外活動が安全に行えるよう、LED照明を8台導入しました。

LED照明を導入することで周囲の暗さが増す冬季でも快適に屋外活動が可能となり、利用した生徒からは、「非常に明るい」「活動の時間が増えた」といった喜びの声が寄せられています。

今後、利用者の声を聞きながら追加導入を検討しており、猪名川中学校と清陵中学校に各校10台ずつ整備される予定です。

今後も生徒が安全に、そして意欲的に屋外活動に取り組めるよう、施設整備の充実を進めてまいります。



大会結果

令和7年度第52回全日本中学校陸上競技選手権競技大会				
陸上競技	女子100m	17位	中山 佳子	(清陵中)

令和7年度第56回U16陸上競技大会				
陸上競技	女子100m	32位	中山 佳子	(清陵中)

令和7年度川西・猪名川地区中学校新人大会 ※阪神大会への出場権を獲得した団体（個人は掲載しません）						
剣道	【男子団体】	2位	（猪名川中）	ソフトテニス【女子団体】	1位	（猪名川中）
	【女子団体】	3位	（猪名川中）	【男子団体】	1位	（猪名川中）
卓球	【男子】	2位	（猪名川中）			

令和7年度阪神中学校新人大会 ※県大会への出場権を獲得した団体及び個人						
ソフトテニス	【男子個人】	ベスト8	上田 蒼空、亀井 悠大	(猪名川中)		
	【男子団体】	1位	仲摩 桜甫、乾 陽貴、上田 蒼空、亀井 悠大	(猪名川中)		
			長岡 希空、岩本 泰河、山本 直生、保澤 永和	(猪名川中)		
	【女子個人】	ベスト8	金子 颯良、木下 愛唯	(猪名川中)		
剣道	【女子団体】	3位	金子 颯良、木下 愛唯、俣野 理香、森谷 美衣乃	(猪名川中)		
			長尾 桃花、山野井 心春、宮本 愛花、米今 梨紗	(猪名川中)		
	【男子団体】	3位	稲葉 敦史、米沢 吏琥、寺尾 優作	(猪名川中)		
陸上競技	1年生女子800m	2位	岡崎 昇、星野 颯真、米丸 直希	(猪名川中)		
			藤田 樹里	(清陵中)		

令和7年度兵庫県中学校新人大会 ※上位入賞者のみ				
相撲	【男子個人】	3位	和田 讃汰	(猪名川中)

教育長就任のご挨拶

猪名川の大自然を満喫しよう！

教育長 大橋 昭博



今の子どもたちに欠けていることの一つに自然体験があげられます。生態学・人類学者の河合雅雄先生は、ゲームに明け暮れ、すっかり言葉が貧弱になってしまった最近の若者たちを目の当たりにし、「家から外に出て自然に親しみ、いのちあるものと対話を楽しむようにしないと、感性は潤いを失い、やがて萎縮してしまうであろう。」と危惧されておられました。そして、子ども時代にしっかりと自然に包まれ、体に染み込むように自然を感じることで、つまり子ども時代に「自然を刷り込むこと」が何よりも大事であり、そのためには「子どもを自然に還そう」と力説されておられました。

人間は様々な英知を結集して多くのことを克服してきましたが、人間が唯一克服できないもの、それが「自然」ではないでしょうか。自然の中では、人間は本当に小さな存在にしかすぎません。自然体験を通して自然の偉大さや不思議さを実感し、人間も自然の一員であり、自然の大きな力を感じることは、人間が傲慢になることなく、人間らしく生きていく上でとても大事なことだと思います。

私たちは、緑いっぱいの大地に支えられた自然の宝庫である猪名川で生きています。この猪名川の大自然の生活を満喫し、未来に向かって大地にしっかりと根を張り、力強くたくましく生きる、猪名川っ子が育ってほしいものですね

令和7年10月1日付けで大橋昭博が猪名川町教育委員会教育長に就任しました。

どうぞ、よろしく願いたします。

教育委員 コラム

心のエネルギー



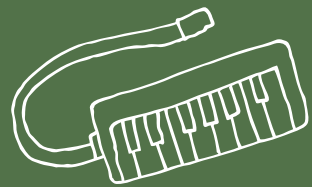
教育委員 北垣 友紀子

「おうちであつたかいご飯を出してあげたらそれでいいんです。大丈夫。」子育てで悩んでいた私に1人の先生がかけてくださった言葉です。その時の私は、親として自分はどうすればいいんだろうと必要以上に気負ってしまい、ゆったりと子どもの気持ちに寄り添うことができていませんでした。子どもにとって、家がほっとできる安心できる場所であることの大切さに気づかせてもらいました。

子どもとのかかわりの中で、大人も悩んだり迷ったりしながら学び、育っていくものだと思います。日々の忙しさもある中で、また一生懸命であるがゆえに、心のゆとりが持てなくなってしまうことも

あるでしょう。でもそんな時にこそ肩の力をゆるめ、一緒においしいものを食べて、たわいもない話をするようなあつたかい時間を持てたらいいのかもしれない。そして家庭だけに限らず、心がふっとほぐれるような場所や人とかかわりの中から、子どもたちが心のエネルギーをいっぱい蓄え、学ぶ意欲や自立していく力に変えていってほしいと思います。





ABC

**【猪名川幼】『いなっこ米』**

地域の方に土や苗を協力いただき、幼稚園で5月に苗植えをした稲がすくすく育ち、9月下旬に稲刈りをしました。2週間天日干しをし、脱穀から精米までの作業に挑戦。根気よく頑張った『いなっこ米』は約3合。いな郷さんに協力いただき、おいしくいただきました。みなさん!ありがとうございました!

**【つつじが丘小】いきいきと生活できる学校に**

11月18日(火)に、「いのちの授業」の講師として、絆画(きずなえ)作家の大村 順先生に来ていただきました。大村先生のあたたかい絵に囲まれながら、命の価値や「人が人を想うあたたかい心」などについてお話を聴きました。保護者の参加もあり、みんなで「いのち」について考えた時間となりました。

**【大島小】1, 2年生、とびばこにチャレンジ!!**

11月10日(月)、楽しい体育の一場面です。跳び箱の基礎になる、両腕で体を支える感覚や、頭より腰を高く上げる感覚を養うため、いろいろな運動をしました。じゃんけんゲームでは笑顔があふれ、「がんばれー!!」の声も聞こえてきました。

**【松尾台小】クラシックミニコンサート♪**

10月29日(水)・30日(木)アマービレフィルハーモニー管弦楽団のメンバーの方をお招きしました。子どもたちは実際に楽器を触ったり、指揮者体験をしたりするなど、本物のクラシックを体験して大満足の時間でした。

**【猪名川小】 幼小の交流会**

猪名川幼稚園の年長さんと1年生で交流活動をしました。雨天のため、体育館の中で一緒にかけっこをしたり、運動会のダンスを見てもらったりしました。「かっこよかった!」と褒めていただき、うれしそうな1年生でした。

**【白金小】6年生お茶(茶道)体験**

11月7日(金)学校運営協議会ふれあい交流部会の主催で、6年生がお茶(茶道)体験を行いました。茶道のお点前を教わり、和菓子やお抹茶を味わいながら、日本の伝統文化に親しむことができました。

**【楊津小】やないづっこオンステージ、大成功!**

11月15日(土)やないづっこオンステージを開催しました。たくさん保護者、地域の皆さんに見守られ、各学年の学びを演劇や演奏で発表しました。猪名川にまつわる和歌を題材にした演劇では、1300年前万葉の時代にタイムスリップしたようでした。

**【六瀬幼】3・4歳児の干し柿づくり**

干し柿用の柿を地域の方からいただき、3・4歳児がピーラーを使って柿むきに挑戦。初めは先生に手伝ってもらっていた子ども達も次第に「自分でできる!!」とどんどんむいていき、13個もむいた子もいましたよ。美味しい干し柿ができますように。

**【猪名川中】仲間とつくる、最高のハーモニー♪**

今年度の合唱コンクールは、曲選びから練習の進め方まで、すべてを生徒たちが主体となって取り組みました。美しいハーモニーを生み出すにはどうすればよいかを仲間と共に考え、努力を重ねてきました。本番の日、イナホールにはどのクラスの歌声も美しく響き渡り、生徒一人ひとりの想いと努力が輝いていました。

**【清陵中】清陵中学校文化祭**

清陵中学校4年目の文化祭。清陵自慢の合唱コンクール。クラスの合唱、3年生の学年合唱。素晴らしい気持ちのこもった歌声に会場にいるすべての人の心がとてもあたたかくなりました。



「第 24 回猪名川町美術展を開催しました」

受賞作品はこちら



猪名川町展は、今年度で 24 回目を迎えました。共催団体である文化協会、商工会、観光協会から選出された実行委員が中心となり、袖戸新聞社ははじめとする協賛企業のご協力のもと、令和 7 年 10 月 10 日（金）～10 月 13 日（月）に開催しました。

絵画、立体工芸、書、写真の 4 部門で 150 点の出席申込みがあり、審査員の厳正な審査の結果、130 点（内、34 点が入賞）が入選しました。入選作品は作品展示のうえ、最終日に審査員による講評会を実施しました。

今年は猪名川町が町制施行 70 周年を迎える年であり、皆様のご尽力により盛大に開催することができました。多くの方が作品を通して感銘を受け、エネルギーを受け取ったことと思います。町展へのご出展、ご来場ありがとうございました。

「文化体育館（イナホール）の工事について」

猪名川町文化体育館
TEL：072-766-7400



令和 8 年 1 月 13 日（火）～3 月末頃まで、文化体育館で改修工事を予定しております。期間中は施設をご利用いただけませんので、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

なお、工期は変動する場合があります。窓口業務や貸館の再開に当たっては町 HP でご案内させていただきます。

令和 7 年度企画展「顔料－鉱山は色から始まった－」

文化財企画展について



期間：～令和 8 年 3 月 29 日（日） 場所：多田銀銅山悠久の館

人類は、鮮やかな色の源である鉱物に魅了され、顔料や金属資源を求めて自然界を探求してきました。

本企画展は、この「色の探求」が鉱山開発の歴史的な出発点となったという視点から、太古の顔料から現代の鉱物利用まで、色と文明・鉱山技術の奥深い関係性を再認識することを目的とします。

また、企画展の趣旨をより深く知っていただくために、最新の調査成果を中心に、第一線の専門家をお招きして解説いただきます。

講演会は令和 8 年 2 月 15 日（日）13 時～16 時 30 分に生涯学習センター（視聴覚ホール）にて、開催します。

PTCA フォーラム

PTCA フォーラムについて



「こども縁日×こころの座談会～楽しく・話して・つながる一日～」

日時：1 月 24 日（土） 13 時～16 時 場所：社会福祉会館（大ホール）

今回はモノづくりや体験コーナー、ゲームなどを用意したこども縁日（13 時～16 時）と家庭での子育てや地域とのつながりについてお話する座談会（14 時～15 時 30 分）を同時開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

2025 年度 小松和彦氏文化勲章受章記念講演会「妖怪学へのいざない」

令和 8 年 1 月 18 日（日） 14 時～15 時 30 分

場 所 中央公民館 視聴覚ホール

講 師 小松 和彦 氏

受講料 無料（先着 100 名）

申 込 1 月 4 日（日）から

電子申請または中央公民館窓口、電話（766-8432）まで

※要約筆記・手話通訳あり 申込みは FAX（766-8345）まで

対 象 どなたでもお申込みいただけます。



町立学校のあり方検討について

12 月 12 日（金）に第 1 回猪名川町立学校園あり方検討委員会を開催しました。

学識の先生をはじめ、小中学校の保護者代表や地域の代表の方等にご参加いただきました。

今回の委員会は以下の教育委員会からの諮問に対して答申をいただくことを目的として進められます。

また、第 1 回では今後の会のすすめ方や町の現状について共有しました。

検討委員会で示された資料等は随時町ホームページで公表してまいりますので、ぜひご覧ください。



町ホームページ

【諮問の概要】

1. 現行の学校の配置における成果と課題の評価・検証について
2. 猪名川町立学校園の適正規模・適正配置等教育環境のあり方に関する基本方針の見直しについて
3. 上記の結果に基づく、今後の猪名川町立小・中学校の再編について



▲大橋教育長（左）より猪名川町立学校園あり方検討委員会委員長（右）へ諮問書が手渡されました

小・中学校入学通知の発送

令和 8 年 4 月に小・中学校へ入学する児童生徒の保護者宛に、入学通知書を発送します。

1 月末までにお手元に届いていない場合は、下記の問合せ先までご連絡ください。

▶**国立・私立学校へ入学の方** 町立以外の学校（私立学校など）に入学する場合は手続きが必要です。入学を承諾する証明書・入学通知書をお手元にご用意の上、下記二次元コードより電子申請いただくか、お送りする入学通知書と合わせて、入学予定の学校の合格証明書や承諾書などを持参し、町役場 教育振興課までお越しくください。

▶**転出予定の方** 転出が決まり次第、町役場 教育振興課までご連絡ください。

▶**問合せ先** 教育委員会事務局 教育振興課 TEL：072-766-6000



猪名川町奨学金 奨学生募集

猪名川町では町内に居住し経済的事由により就学が困難な方への奨学金の貸与を行っています。

▶対象者

- ・高等学校等、専門学校、大学等の入学予定者又は在校生
- ・既に貸与された猪名川町奨学金が 120 万円以下
- ・保護者の市町村民税所得割額の合計額が 154,500 円以下（多子世帯には加算あり）

▶貸与額（年額）

- ・入学費、就学費、通学費、各 30 万円以内の必要額
- ・留学費 50 万円以内の必要額

▶受付期間

- ・1 月 5 日（月）～1 月 30 日（金）

▶申込方法

町 HP より申請書類をダウンロードし、必要書類を添えて教育振興課へ提出。教育振興課窓口でも申請書類をお渡しできます。

▶注意事項

貸与型の奨学金のため卒業後に返還いただくこととなります。返還の計画を立てたうえでお申し込みください。また県や国の給付型奨学金もお申し込みの前にご確認ください。

▶問合せ

教育委員会事務局 教育振興課
TEL：072-766-6000

詳しくはこちら▶

